

好生館 だより

K O S E I K A N
D A Y O R I

2018.10

Vol. 40



地方独立行政法人
佐賀県医療センター 好生館

SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN
SINCE 1834

〒840-8571 佐賀市嘉瀬町大字中原400番地
TEL.0952-24-2171 (代表) FAX.0952-29-9390
<http://www.koseikan.jp/>



写真:ブラックジャックセミナー(p2に詳細記事)

CONTENTS

[メッセージ]	消化器外科、麻酔科……………4
理事長あいさつ、館長あいさつ……………1	看護部だより……………5
[好生館ニュース]	脳卒中センターの紹介、
ブラックジャックセミナーを	検査部の紹介、栄養管理部だより……………6
開催しました 他……………2	共同利用病床登録医療機関のご紹介……………7
[診療科の紹介]	患者・家族総合支援部だより……………8
呼吸器内科、消化器内科……………3	

お仕事の話／薬剤部だより／事務部だより…9
新任医師の紹介／好生館夏まつり／
ライフサイエンス研究所だより……………10
外来医師一覧表……………11

Message

—メッセージ—



理事長あいさつ

佐賀県保健医療計画について

経営学者のドラッカーは、現在を冷静に分析することによって、未来が知りえるものとなることを「すでに起こった未来」という有名なことばで表現しました。すでに現在進行中の変化は10年後、20年後に大きな影響を与えるものであり、その変化から未来を予測することが可能であれば、未来はすでに起こっているものと見なすことができます。その未来に備えることが必要であると訴えているのです。

理事長 桐野 高明

佐賀県は4月に第7次の保健医療計画を発表し、2018～2023年度の佐賀県の医療の将来像を示しました。計画では人口と疾病構造の変化、医療提供体制の現状と将来予測など、保健医療の広い範囲にわたって、将来像を分析しています。これから佐賀県に起きる変化の分析から、将来にどのように備えることが必要になるかを提案しているのです。

それぞれの医療機関はその経営方針、診療実績等を踏まえ、それぞれの病床機能のありかたを考えることになっています。個々の医療機関の将来像は、県が具体的に指し示すものではなく、医療機関がみずから判断し、選択をして決定していくものです。保健医療計画において、県として分析した「すでに起こった未来」を示し、その未来に備えるための準備を促しているものと思います。もし「すでに起こった未来」であるのならば、未来の大枠はほぼ予測可能であり、その大枠に従って医療の在り方を合わせていかなければならないということを意味しています。県の示したこの保健医療計画は、今後の佐賀県の医療改革に大いに参考にすべき資料と言えるでしょう。

館長あいさつ

迅速対応システムを立ち上げました

好生館だよりも40号となりました。改めまして、皆様の好生館病院運営へのご理解とご支援に、御礼申し上げます。

さて、好生館は医療安全の更なる質の向上を目指して、院内患者急変時の迅速対応システム(RRS:Rapid Response System)を導入しました。RRSは患者の状態が通常と異なる場合に、現場のスタッフが専門チーム(RRT:Rapid Response Team)に連絡し、早期に介入・治療を行って予後の改善を期するシステムです。従来、院内患者が急変した場合、ハリーコールと称して全館放送し、スタッフが現場に駆けつけて対応に当たってきました。一方、院内心停止を来した患者の66%が心停止前の6時間以内に何らかの異常な兆候(呼吸数の増加、血圧低下、意識レベルの低下など)を呈していたとの研究報告があります。また、心停止後に心肺蘇生を行った場合の院内死亡率が70～80%であるのに対し、RRSにより早期に介入した場合の院内死亡率は0～20%と報告されており、RRSの有用性が示唆されます。好生館はRRSの運用により更なる救命率の向上に努めてまいります。



館長 兒玉 謙次



消化器外科医長
池田 貯

ブラックジャックセミナーを開催しました

9月16日、佐賀市内の中高生30人を集め、外科手術手技の体験セミナー“ブラックジャックセミナー”を開催しました。3K(きつい、厳しい、危険)と言われる外科の職場ですが、その楽しさ、やりがいを少しでも体験してもらい、将来、日本の外科の救世主になってほしいという願いを込めて好生館初開催となりました。

参加者たちは皆、目を輝かせて一つ一つの手技を体験してくれました。終了後のアンケートでは、「勉強がうまくいかに医師になることを諦めかけていましたが、やっぱり外科医になりたい。勉強頑張ります!」というコメントもありました。今後も、子供たちが外科医を目指すきっかけ作りのお手伝いができればと思っています。



久光製薬スプリングスの選手が来館されました

総務課庶務係長
田中 佳奈

6月13日、鳥栖市に本拠地を置く久光製薬スプリングスの選手、スタッフ総勢16名が好生館を訪問されました。小児病棟と緩和ケア病棟を訪れ、患者さんと楽しいひとときを過ごされました。選手、スタッフの皆さんも、患者さん同様に今回の訪問を楽しみにされていたとこのことで、気さくに話され写真撮影にも応じていただきました。たくさんの笑顔の花が咲いて、勇気付けられた1日でした。



特別企画セミナー「医療における感染症対策」を開催しました

理事室
東 裕子

7月2日、当館多目的ホールにおいて特別企画セミナーを開催しました。

講師に、国立国際医療研究センター病院副院長 大曲貴夫先生をお迎えし、「医療における感染症対策」をテーマに国際化に伴う感染症の持込リスク(MERS・エボラ出血熱・麻疹・水痘・結核等)や薬剤耐性問題についてご講演をいただきました。

館内・外から200名を超える参加者となり感染対策にたいへん関心が寄せられたセミナーとなりました。

いつでも、私たちの身近なところに感染症は起こりうる出来事と気付かされました。



外国人患者受入れ医療機関認証制度受審説明会を開催しました

副事務部長
小野 潔

8月20日に多目的ホールにおいて、外国人患者受入れ医療機関認証制度(JMIP)の説明会を開催し、理事長、館長を始め約40名が出席しました。講師は、日本医療教育財団の石井雅典(同財団認証事業課長)様から、①JMIPの背景と概要、②評価項目のポイント、③審査の実際など受審に際しての留意点の説明がありました。講演会終了後、外国人患者受入体制整備委員会の佐藤委員長及び委員とJMIP受審の意見交換を行い、その後、館内の体制整備状況のラウンドを実施しました。

JMIP受審は、平成31年2月を予定していますので、皆様の協力をお願いします。



佐賀清和中学校の職場体験学習が行われました

教育センター
藤田 尚宏

佐賀清和中学校からの要請を受け、教育センターが窓口となり昨年度に引き続いて「職場体験学習」の受け入れを行いました。職場体験学習の目的は、中学生が希望する職場を見学し実体験をすることで働くことの意義や尊さを学び、自己の進路を見つめる機会とするため、とされています。今回の体験学習で好生館を希望したのは、多良さん・豆田さん・廣瀬さんの3名で、将来は看護師や臨床医になりたいという明確な目的をお持ちでした。

職場体験学習は、8月21日と22日に行われ、各病棟や外来の看護部門、救命救急センター、集中治療部、手術室、MEセンター、検査科、放射線部、薬剤部、栄養管理部、リハビリテーションセンター、緩和ケア病棟等を見学する形で行われました。教育センターでは、好生館の歴史について簡単なレクチャーを行ったうえでドクターカーの動画を見せたり、ガイドライン2015に準拠したFamily&Friendsコースを受講してもらいました。おかげさまで中身の濃い体験学習になったようです。最後に、この場を借りて、中学生の受け入れに際してお世話いただいた多くの関係者の方々に深謝いたします。



呼吸器
内科

気管支鏡による検査、治療について

呼吸器内科部長 岩永 健太郎



気管支鏡検査は、肺または気管支など呼吸器の病気を正確に診断するために、気管支鏡を気管や気管支の中に挿入して内腔を観察したり、組織や細胞、分泌物などの検体を採取する検査です。当科では年間およそ250例の検査を実施しています。

最近では、肺癌診療の進歩に伴い、薬剤耐性となった肺癌の再生検などで、気管支鏡検査を複数回受けていただくことが増えました。そこで、より患者さんに苦痛の少ない、診断精度の高い気管支鏡検査を目指して、積極的に新しい手法を導入しています。特に、EBUS-GS法(※1)を用いた正確な末梢病変の診断、EBUS-TBNA(※2)法による縦隔リンパ節転移診断など、最新の診断検査が可能です。また加藤医長を中心に、難治性気胸に対

するEWS(※3)を用いた気管支充填術や気道異物除去、気道出血・気道狭窄に対するレーザー治療などの気管支インターベンションも積極的におこなっています。

- ※1 ガイドシース併用気管支内腔超音波断層法
(Endobronchial ultrasonography with a guide sheath:EBUS-GS)
- ※2 超音波ガイド下経気管支針吸引生検
(Endobronchial ultrasound-guided transbronchial needle aspiration:EBUS-TBNA)
- ※3 Endobronchial Watanabe Spigot



消化器
内科

先進的かつ正確な内視鏡治療を行っています

当科では咽頭・食道から肛門にいたる消化管全域の疾患を診療対象としています。吐血・下血などに対する緊急内視鏡治療や、早期の食道癌・胃癌・十二指腸癌・大腸癌をはじめとする各種の消化管の良・悪性腫瘍に対する内視鏡治療など、スタッフ5名で積極的に診療にあたっています。

食道の通過障害を来たす食道アカラシアやびまん性食道痙攣症に対しては、経口内視鏡的筋層切開術(POEM)を保険診療で行っています。従来の対症的な治療では一時的な効果しか得られずに再治療を繰り返すことが多く、外科手術では高度の心身の負担となっていました。これに対してPOEMでは治

消化器内科部長 緒方 伸一



療当日から飲水が可能となり、4日後には退院できるなど利点が多い治療法です。この治療が可能な施設は非常に少なく、佐賀県内では当館のみです。クローン病や潰瘍性大腸炎などの炎症性腸疾患についても、治療に難渋しているようであれば、かかりつけの先生に相談されて、当館にご紹介いただければ幸いです。

消化器
外科

胃癌のロボット手術が可能となりました

消化器外科主任部長 北原 賢二



支援下手術（ダヴィンチ手術）を開始することとなりました。安全性を第一に、県民の期待に応えようと着々と準備を進めているところです。

消化器外科では手術や術前・術後管理においてチーム医療を徹底しています。平成29年（2017年1月～12月）の消化器外科手術総数は876例で、特に腹腔鏡下手術（554例）の増加が顕著でした。基本的にはガイドライン等をベースに、その症例にあった適切な手術・治療法を選択しており、消化器外科のみならず肝胆膵外科・小児外科・乳腺外科・放射線科・病理診断科などの複数診療科が参加する合同カンファレンスにて治療方針を決定し、偏りのない医療を提供するように心がけています。また、外科／消化器外科専門医・（日本内視鏡外科学会）技術認定医など、一定水準以上の知見・技術を有したスタッフがすべての症例に関与しています。なお、いよいよ胃癌のロボット



麻酔科

24時間365日の体制

病气やけがは、盆や正月、休日夜間を問わず治療が必要な場合があります。その中には手術が必要な患者さんも含まれます。好生館はその治療を担う病院の一つで、緊急手術は24時間365日受け入れます。麻酔が必要であれば速やかに対応するために、平日の日中は10人で定期手術と並行して、休日夜間は7人交代制の麻酔科医で緊急受け入れを行っています。

少しでも早く速く治療が開始できるよう手術室のスケジュールリングを担い、必要があれば定期の手術を遅らせての対応を行っています。手術需要にはまだまだ追いついていない人員ですが、患者さんの一日でも早い社会復帰のために工夫を凝



麻酔科部長 島川 勇介



らし、効率を上

げて地域の医療に貢献したいと、手術に関わるスタッフと共に日々奮闘しております。

「麻酔科」は一般的に認知度が低く、「手術」や「麻酔」に関して漠然とした不安をお持ちの患者さんも多く存在します。好生館で手術を受けた患者さんから「手術をするなら好生館ばい」と言われるよう今後も努力を続けていきます。

今年度 認定看護師3名誕生

好生館では、12分野18名の認定看護師が在籍しております。地域の医療機関でお困りがありましたら、是非ご相談ください。



脳卒中 リハビリテーション看護

今村 裕志

急性期病院である当院では、脳卒中の患者さんに対し、多職種チームで関わり、重篤化回避や合併症予防、再発予防のケアに重点をおいています。回復期に十分なリハビリテーションができる体作りや心の準備を行うために、認定看護師としてチーム医療の要となり、患者家族に生活の質の改善を目指していきます。



皮膚・排泄ケア看護

俵 麻美

皮膚・排泄ケア看護は、入院後に新たな創傷や排泄管理困難が発生しない予防的ケアが最も重要といえます。創傷や排泄管理を要する患者さんや家族が安心して生活ができるように、患者さんから必要とされる認定看護師を目指していきます。



救急看護

北川 誠也

救急看護は、年齢・性別・時間・場所・重症度を問わず、緊急性のある患者の看護を行います。「重症患者を見逃さない」ように知識、技術を高め、「何かおかしい」と感じる感性を磨き、患者さんが早期に日常生活の場に戻ることができるように支援していきます。



ふれあい看護体験の開催

好生館では、7月27日に佐賀県内高校2～3年生22名を迎え、ふれあい看護体験を開催しました。患者・看護とのふれあいの中で看護師の仕事を手近に感じてもらうために、看護業務体験や手洗い体験、心肺蘇生体験を催しました。

整髪・手浴・足浴などを看護師と一緒にやり、学生から「患者さんの役に立ちたい、やりがいがある仕事だと思った」、「将来の夢の看護師に一步近づいた」との声がありました。猛暑を吹き飛ばす学生の笑顔やはつらつとした態度に、患者さんだけでなく私たちも癒やされました。





脳卒中って脳の病気でしょ



脳卒中センター長
杉森 宏

というのは半分しか正解ではありません。脳卒中は脳の血管が詰まったり破れたりした結果として神経が壊れる病気です。急いで治療する必要がありますが、その対象は脳というよりも血管ですし、予防も全身の血管すべてに目配りする必要があります。脳卒中診療は脳神経だけ見るのではなく、総合的な視点とスピード感が大事であり、今や単独の科で診るべき時代ではありません。好生館脳卒中センターはそういった時代の要請を踏まえ、内科外科の枠を越えて脳卒中患者さんに対応する診療体制を提供します。

佐賀県の脳卒中診療のレベルアップと皆さんの健康寿命を延ばせるように努めて参ります。



笑顔で丁寧な対応を心がけています



検査部技師長
平野 敬之

検査部では、毎日およそ250名の採血検査と120名の生理検査を実施しており、その受付業務を4名の事務員で担当しています。

毎日多くの患者さんを受け付けていますので、やむを得ずお待たせすることが多いですが、検査スケジュールを調整して、医師・看護師・検査技師へ連絡を取り、できる限り検査がスムーズに行えるよう取り組んでいます。

これからも、患者さんが安心して検査を受けられるよう、いつも笑顔で丁寧な対応を心がけていきたいと思ひます。



栄養管理部 だより

日本健康・栄養システム学会 九州地方会を開催します



栄養管理部栄養管理長
小根森 智子

来る11月23日(金・祝)、佐藤清治副館長を大会長に日本健康・栄養システム学会第16回九州地方会を佐賀市アバンセで開催します。テーマを「栄養管理における連携～学び・つなげる健康・栄養ケア～」とし、特別講演は「他県での在宅栄養管理ネットワークの実際について」と、「有田焼について」、また、シンポジウムでは、既に地域連携を進めている各専門医療職の方々とともに、今

後佐賀県で栄養管理の地域連携をどう構築していくかを考えていきます。ランチセミナーもあります(講師はNSTの第一人者の丸山道生先生です!)。関心のある方はどなたでも参加できます。いつもと違った視点から地域医療を考える1日にしませんか。詳しくは好生館ホームページをご覧ください。

共同利用病床 登録医療機関のご紹介

Vol. 2

院長先生への Q & A ①アピールポイント ②モットー ③趣味、休日の過ごし方 ④座右の銘 ⑤医師を目指した理由

なか おい ちよう か い いん 中尾胃腸科医院

病院
DATA

■〒842-0002
佐賀県神埼市神埼町田道ケ里 2284-1
■TEL 0952-52-3295

■診療科：胃腸科、外科、内科、整形外科、肛門科
■開業：平成12年8月1日
■院長：中尾 昌功

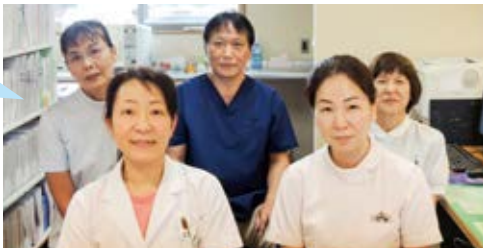


A

①上部下部の内視鏡やエコーなどの検査を中心とした診療を行っています。
②丁寧な説明を心がけています。

③釣り、フライフィッシング（川でヤマメ釣りなど。最近では行っていません）最近休日はステンドグラスを作っています。
④特になし ⑤人助けをしたいと思ったため。

「スタッフより患者さんに対してもスタッフに対しても話しやすい先生です。」



院長先生から一言

消化器外科が専門ですが、内科、整形外科、肛門科の患者様も診察しています。



じ び いん こう か みつます耳鼻咽喉科

病院
DATA

■〒842-0031
佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田 2906-1
■TEL 0952-53-8820

■診療科：耳鼻咽喉科・アレルギー科・気管食道科
■開業：平成11年8月
■院長：光増 高夫



A

①標準的な治療をするのが大事なことと思っています。
②自分がどういった治療をして欲しいかを考えて、患者さんに接しています。
③ゴルフやクラリネット。クラリネットは学生

の頃にやっていて、今は月2回、福岡へ練習に通い発表会などにも参加しています。
④『己の欲せざる所は人に施すこと勿れ』
⑤父が医者だったため。決して悪い仕事ではないと思いました。



「スタッフより患者さんやスタッフにも穏やかに優しく丁寧に対応されています。」

院長先生から一言

耳鼻科など外来が忙しいと患者さんにゆっくり説明が出来ない時があります。スタッフと勉強会をして、病気や治療方針についてみんなが共通理解できるようにし、患者さんへの説明補足を看護師さんが出来るようにしています。

い りょう ほう じん きゅう わ かい 医療法人久和会 和田医院

病院
DATA

■〒842-0001
佐賀県神埼市神埼町神埼 293
■TEL 0952-52-2021

■診療科：内科・胃腸科・小児科
■開業：昭和64年
■院長：和田 達郎



A

①特徴は、19床の有床診療所だが、80床の老健施設と120床の療養型病院を持っていること。
②ヒポクラテスの誓いではないが『患者さんのために、患者さんのために』

③ゴルフとクラリネット。クラリネットは週に一回練習し、ジャズからクラシックまで、病院の忘年会などでも演奏したりしています。
④よく働き、よく遊ぶ
⑤先祖代々（先生で4代目）、迷う余地なしでした。

「スタッフより不安な気持ちで来られた患者さんに少しでも安心して帰っていただけるような対応を心がけています。」



院長先生から一言

現在の医院は平成元年3月に完成しこの土地で3代になります。自分もこの土地の出身です。地域の方々から遠方の方まで診療を行っています。

患者・家族総合支援部だより

入退院支援センターだより

入退院支援センターの対応診療科を
拡大いたします

「患者さんに安心して入院していただく」をモットーにスタートした入退院支援センターでは、対応患者数が4月開設時の16人から7月には64人へと順調に増え、8月20日現在で合計187人になりました。利用者の多くからは、担当看護師を中心に薬剤師、栄養士、ソーシャル

ワーカーが入院前に関わってくれることへの感謝のお言葉をいただいております。これまでの対応診療科は、消化器外科、肝胆膵外科、呼吸器外科、耳鼻いんこう科の一部でしたが、9月より整形外科を加えさらなる患者サービス向上へと繋げて参ります。

入退院支援センター
副看護師長
河内 志津子



がん相談支援センターだより

同じ想いで集った二日間

リレー・フォー・ライフ・ジャパン佐賀2018に参加しました

9月22・23日、この日、会場には600人を超える参加者が集い、好生館は有志の職員35名、化学療法患者会「なごみの会」のみなさん6名の計41名が参加しました。

当館のテントでは、医師や専門職の禁煙相談、栄養相談、リハビリ体験に加えて、「なごみの会」のみなさんと共にタオル帽の配布や、感謝を伝える風船づくりの活動をしました。また、当館の栄養管理長、主任薬剤師、緩和ケア認定看護師、理学療法士が、それぞれの立場で青空講座の講師をつとめました。例年好評の〇×クイズも、当館2名の医師が出題し、会場全体を盛り上げました。

今回初の企画として、サバイバー、行政、好生館の医師や事務職員、県内がん診療連携拠点病院のMSWや学生ボランティアとともに、治療と仕事の両立をテーマとした寸劇で各相談窓口のPRをしました。サバイバー、地域の皆様、医療者、皆が同じ目線、想いで集った2日間でした。

がん相談支援センター
認定がん専門相談員・
社会福祉士・係長
大石 美穂



地域医療連携センターだより

平成30年度 地域医療連携懇談会を
開催しました

9月21日にホテルニューオータニ佐賀において、標記懇談会を開催しました。

懇談会には、92の医療機関から多職種の方々230名に参加して頂きました。

第一部では、好生館におけるPFM (Patient Flow Management) について～患者さんが安心して医療を受けられる体制づくり～と題して、当館の患者・患者総合支援部、入退院支援センター、医療安全管理部、リハビリテーションセンター、緩和ケアセンターの各部長(医師)や看護師、リハビリ技師、MSWより説明があ

りました。第二部では、飲食をしながら日頃、電話や文書のみに対応となっている施設の方々と、顔の見える関係作りをすることができ、たいへん充実した懇談会となりました。ご参加ありがとうございました。

地域医療連携センター
係長
泉 かおり



知っていますか

お仕事の話

その3 『視能訓練士』 眼科診療チームの一員として

視能訓練士は、眼科医師の指示のもとに視能検査を行うと共に、斜視や弱視の治療にもたずさわっています。また、健診（検診）業務、ロービジョンケアも行っています。

視能検査とは、視力、視野、屈折、調節、色覚、光覚、眼圧、眼位、眼球運動、瞳孔、涙液、涙道などの検査の他に、超音波、電気生理、写真撮影検査などがあります。これらの検査によって得た正確な検査結果が適切な診断治療につながることから、眼科診療チーム

視能訓練士
山口 珠未



の一員である専門職として認められてきました。現在全国で約14,400人が活躍しています。



薬剤部だより

薬剤師外来について



薬剤部では今年4月より腫瘍内科の患者さんを対象に「薬剤師外来」を始めました。

「薬剤師外来」は医師だけでなく、薬剤師も共同して患者さんの治療に携わることで、最適ながん薬物療法の提供を目的としています。「薬剤師外来」は医師の診察前までの待ち時間を利用して行っております。「薬剤師外来」では薬剤師が治療内容に関する説明だけでなく、医師に聞きにくいことや生活上の聞きたいこと等にお答えしております。また、副

薬剤部主任
宮原 強



作用に対応する薬剤の提案等を行うことで、患者さんが治療を受けながら、普段通りの生活を送れるようにサポートしてまいります。



事務部だより — 施設課 —

省エネにご協力ください

施設課では、病院施設の維持管理や設備機器の運転、営繕工事などを行っています。建物や設備の様々な不具合に関する各部署からの連絡にできるだけ迅速に対応するため、可能なものは職員が直接修理を行っています。

中央監視室では、病院全体の照明や空調設備、また、医療ガス等の特殊設備なども含めて、その運転状況を監視しています。今年の猛暑には、空調機器の運転方法について、各部署の皆さんのご協力も頂

施設課長
阿比留 博之



き、また、中央監視室のスタッフとも何回も協議を重ねました。今後とも節電や適温設定など省エネにご協力をお願いします。





医長

医師

医員

10月1日付



血液内科

医長
いの の ただふみ
飯野 忠史



消化器外科

医師
おく やま けいいち ろう
奥山 桂一郎



緩和ケア科

医師
とり さき てっぺい
鳥崎 哲平



脳神経外科

医師
こう ぐち もとみ
高口 素史



脳神経外科

医員
いわ た ひで き
岩下 英紀



副事務部長
森 修



7月21日に「第3回好生館ふれあい夏祭り」を開催しました。

今年は焼きそばや綿菓子等の模擬店を出店し、多くの来場者に利用していただきました。また、昨年同様、「ウイントスふあふあ」の登場、好生館医師による「健康相談」を実施しました。ステージ上では、カラオケ大会や盆踊り等で祭りを盛り上げ、最後は、抽選会で幕を下ろしました。

当日は、炎天下にもかかわらず多くの方にご来場いただきありがとうございました。夏祭りの準備にご尽力いただきました地元自治会をはじめとする各関係者の皆様に、厚く御礼申し上げます。



ライフサイエンス研究所だより

佐賀大学と連携大学院協定調印式を行いました

好生館ライフサイエンス研究所は、佐賀大学との間で連携大学院協定を締結し、医学の発展と地域包括医療の向上に寄与することを目指しております。今後は、好生館ライフサイエンス研究所所属の研究者（佐賀大学医学系研究科の客員教授となっている好生館職員）のもとで、社会人大学院生として働きながら研究所にて研究指導を受け、学位取得が可能となります。

また、入学を検討されている方を対象に、説明会

ライフサイエンス研究所
所長
前 隆男



の開催を予定しておりますので、是非、ご参加いただけますようお願い申し上げます。



外来医師一覽表

(平成30年10月1日現在)

※都合により不在または変更になる場合がありますので、該当科にご確認ください。電話：0952-24-2171（おかけ間違いのないようお気をつけ下さい）
 診療時間は原則として、月～金曜日の9時～13時です。（受付時間は8時30分～11時）土・日曜、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診です。
 なお、当館では、原則として予約がなく前回の受診から6ヵ月以上過ぎている場合は、初診扱いとなります。

区 分		月	火	水	木	金	
内 科	総合内科	新患 池田 園子	松石 英城	池田 園子	松石 英城	池田 園子	
	再 来	松石 英城	池田 園子	松石 英城	池田 園子	松石 英城	
	呼吸器内科	新患	担当医	担当医	休 診	担当医	担当医
		再 来	久保田 未央	加藤 剛	岩永 健太郎/小宮 奈津子	加藤 剛	岩永 健太郎
	専門外来	—	アレルギー・喘息	—	—	—	
	肝胆膵内科	新患	中下 俊哉/村山 賢一郎	古賀 風太	大座 紀子/中下 俊哉	大座 紀子/村山 賢一郎	古賀 風太/野下 祥太郎
	消化器内科	新患	島村 拓弥	富永 直之	鶴田 紗奈江	鶴田 紗奈江	高良 吉迪
		再 来	富永 直之	緒方 伸一	富永 直之	高良 吉迪	島村 拓弥
	ピロリ外来(完全予約制)	—	—	—	富永 直之(午前)	—	
	血液内科	新患	飯野 忠史	岡本 翔	久富 崇	近藤 誠司	飯野 忠史
		再 来	近藤 誠司/岡本 翔	権藤 久司/久富 崇	近藤 誠司/飯野 忠史	久富 崇/修補後追加外来(午後)	権藤 久司
	腎臓内科	—	松本 圭一郎	中村 恵	—	松本 圭一郎	中村 恵
	糖尿病代謝内科	—	吉村 達	吉村 達/江頭 絵里奈	江頭 絵里奈	吉村 達/江頭 絵里奈	—
	腫瘍内科	コンサルト(予約制)	—	—	—	—	—
		再 来	嬉野 紀夫	—	嬉野 紀夫	—	嬉野 紀夫
	感染症(予約・紹介)	—	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美	福岡 麻美
	膠原病・リウマチ (14:00～16:00)	—	—	(第2・第4 金曜日) (毎週 金曜日)	—	—	多田 芳史 小野 伸之
	消化管内視鏡 (責任者)	—	緒方 伸一	中下 俊哉	緒方 伸一	富永 直之	緒方 伸一
	気管支鏡	—	加藤 剛	—	小宮 奈津子	久保田 未央	—
	腹部エコー	—	大座 紀子 古賀 風太	*大座 紀子/ *村山 賢一郎 (*隔週で交代)	古賀 風太 村山 賢一郎	中下 俊哉	中下 俊哉 大座 紀子
透 析	—	中村 恵	松本 圭一郎	中村 恵・松本 圭一郎	中村 恵	松本 圭一郎	
小 児 科	午 前 (専門外来については小児科外来に お問い合わせください)	—	—	神経外来(当館医師) 内分泌外来	—	血液外来	
	午 後 (完全予約制)	アレルギー外来(第1・第3) 乳児健診 予防接種	神経外来(当館医師) 神経外来(医大医師 第2・4) 内分泌外来/予防接種	循環器外来 内分泌外来 予防接種	1ヶ月健診 腎臓外来(第1・3)	アレルギー外来 心身症外来 血液外来	
循環器内科	午 前 (不整脈外来・新患 は水曜午前のみ)	江島 健一 中城 総一	吉田 敬規 中村 郁子	江島 健一 柿野 貴盛	中村 郁子 吉田 敬規	中城 総一 三上 剛	
	午 後 (完全予約制)	本田 修浩	—	(新患)担当医	—	本田 修浩	
	ペースメーカー外来(午前・予約制)	—	—	—	(紹介)担当医	—	
	心カテ (午前・午後)	—	心カテ	心カテ(午前・午後)	—	—	
精 神 科	午 前(完全予約制) 再診 月～金 8:30～12:00 初診 月～金 12:00～13:00	石井 博修 角南 隆史	—	石井 博修 角南 隆史	石井 博修 角南 隆史	石井 博修 角南 隆史	
	午 後	—	各病棟(精神科コンサルテーション・リエゾン)	—	—	—	
放射線科	放射線診断 ・IVR	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 岡本 大佑他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 岡本 大佑他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 岡本 大佑他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 岡本 大佑他	相部 仁 安座間 真也 西原 雄之介 岡本 大佑他	
	放射線治療	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	渡辺 哲雄	
脳神経内 科	午 前	新患/再来	高島 洋	高島 洋	上床 希久	高島 洋	
	午 後 (14:00～16:00) パーキンソン病外来(予約制)	検査・処置	—	回 診	予約制 もの忘れ外来 高島 洋	検査・処置	
脳血管内科	午 前	—	—	—	高島 洋	—	
緩和ケ ア科	午 前(再診) 午後(新患)	完全予約制	—	小杉 寿文/鶴池 直邦 久保 麻悠子	—	—	
禁煙外来	午 後	完全予約制	—	久保田 未央/小宮 奈津子(14:30～16:30)	担当医	寺崎 泰宏(14:30～16:30)	
外 科	消化器外科	新患	田中 聡也	平木 将紹	奥山 桂一郎	池田 貯	
		再 来	田中 聡也	平木 将紹/山田 浩平	池田 貯/佐藤 清治	奥山 桂一郎	
	肝胆膵外科	新患	—	—	—	—	—
		再 来	三好 篤	北原 賢二	三好 篤	中村 覚庸	北原 賢二
	乳腺外科	—	—	手術	白羽根 健吾/服部 正見	手術	白羽根 健吾/服部 正見
	呼吸器外科	新患	—	—	—	—	—
再 来		手術	寺崎 泰宏	手術	寺崎 泰宏	手術	
小児外科	新患	—	—	—	—	—	
	再 来	村守 克己 福田 篤久	手術	当番医	福田 篤久 村守 克己	手術	
眼 科	午 前	手術	手術	手術	手術	手術	
	午 後	検査	佐々 由季生 坂井 摩耶	検査	佐々 由季生 坂井 摩耶	検査	
産婦人科	午 前	婦人科	金井 督之/八並 直子	安永 牧生/大隈 香奈	安永 牧生/神下 優	大隈 香奈/金井 督之	
	産科	室 雅巳/御厨 紀子	室 雅巳/神下 優	手術日 (急患のみ担当者)	八並 直子 室 雅巳	手術日 (急患のみ担当者)	
	午後 (14:00～16:00)	婦人科(紹介・予約) 産科(紹介)	手術日(急患のみ担当者) 室 雅巳	金井 督之 室 雅巳	手術日 (急患のみ担当者)	室 雅巳	
耳 鼻 いんこう科	午 前	—	宮崎 純二/宮崎 俊一 川崎 佳奈子	—	宮崎 純二/宮崎 俊一 川崎 佳奈子	宮崎 純二/宮崎 俊一 川崎 佳奈子	
午 後	—	—	回診・検査	—	—	回診・検査	
泌尿器科	午 前	德田 倫章/諸隈 太 辻田 次郎/山下 拓也	德田 倫章/諸隈 太 山下 拓也/宮崎 真優	—	德田 倫章/諸隈 太 辻田 次郎/山下 拓也	—	
	専門外来	腎移植	腎移植	—	腎移植	—	
歯科口腔 外科	午前・午後	完全予約制	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	野口 信宏 諸隈 文秀	
形成外科	午 前	—	—	—	—	—	
午 後	—	原田 慶美	手術	回診	手術	竹内 千洋	
皮膚科	—	—	—	—	—	—	
整形外科	一般整形	—	前 隆男/塚本 伸章 岡 和 一朗/木田 麗真	手術	前 隆男/小宮 紀宏 松尾 拓	手術	
	脊 椎	—	加藤 剛	—	加藤 剛/馬場 覚	—	
脳神経外 科	午 前	—	—	—	—	—	
	午後 専門外来	予約のみ	松本 健一 (水頭症外来)坂田 修治	高口 素史	坂田 修治	手術	
心臓血管外 科	午 前	—	—	—	—	—	
	午 後	手術	内藤 光三 里 学	手術	川崎 裕満 里 学	手術	
人 間 ドック	—	—	—	—	—	—	
	脳ドック	林田 潔	井之口 香映子	権藤 久司	権藤 久司	井之口 香映子	
心臓ドック	高島 洋	坂田 修治	杉森 宏	上床 武史	高島 洋		
看護専門外来	完全予約制	—	—	—	—	—	
看 護 専 門 外 来	完全予約制	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	江口 忍	